

「福井県教育振興基本計画（令和2～6年度）」の進捗について

1 令和4年度 of 取組状況

方針1：学ぶ喜びを知り、自ら進んで学ぶ意欲と力の育成

- ・「引き出す教育・楽しむ教育」を推進するため、各小中学校が重点的に取り組むテーマを設定し実践するとともに、児童生徒による「子どもミーティング」や教員による意見交換会等を開催 [義務教育課]
- ・新たなデジタル時代に対応した学びの変革と教員の働き方改革の実現を目指す「福井県学校教育DX推進計画」を3月に策定 [教育政策課]
- ・県内高校で実施している女性の研究者・技術者による研究・開発を紹介する講演会を動画サイトに掲載することで、中学生に対し高校入学前に科学・技術分野での女性活躍のロールモデルを提供し、キャリア教育の教材として活用 [高校教育課]
- ・新学科・コースを設置した羽水高校、勝山高校等において、生徒・教員を対象に日々の探究学習に活かす具体的な研修を実施するとともに、武生東高校、丸岡高校に対し理科実験機器、動作解析機器など探究学習のための機器を購入 [高校教育課]
- ・県中高一貫教育として、高志高校では令和4年度入学生より探究創造科を設置、あわら地区では数学・英語の教員が中学校での先取り研修、越前地区の連携クラスの中学生は、AI教材を用いた個別最適な補充学習や先取り学習を実施 [高校教育課]
- ・地域みらい留学*による県外生徒の募集を開始し、令和5年度は若狭高校で5名、丸岡高校で4名が入学、若狭高校寮の建替工事に着手（令和5年8月完成予定） [高校教育課、教育政策課]
*部活動に限らず、全国募集を行って県外の生徒が高校1年生から3年生までの3年間を地域で学ぶ国内留学のこと
- ・武生商工高校の令和7年度の1キャンパス化に向け、体育館・新商業棟の実施設計が完了し、管理・普通教棟の改修工事に着工 [高校教育課、教育政策課]
- ・地域産業の担い手育成を目的とした文部科学省の「マイスター・ハイスクール」事業において、若狭高校や坂井高校において民間企業と連携した商品を開発・販売 [高校教育課]
- ・大学進学サポートセンターにおいて、集合型補習や学習合宿、志望大学に合わせた通信型補習や動画配信、個別添削指導を実施し、3年生71名が国公立大学に合格、8名が難関大学に合格 [高校教育課]

方針 2 : 適性や興味関心に応じた文化芸術、スポーツ活動の促進

- ・小学校等の希望に応じ、**越前焼に使われる越前荒土**を小中、特別支援学校に配付し、50校、2,554名が図工、美術の授業で活用、福井ふるさと教育フェスタ写真作品展に35名が出品
〔義務教育課〕
- ・運動能力が高くトップアスリートを目指す小学5・6年生58名を対象に、アスリート育成プログラムを提供する「**ふくいジュニアアスリートアカデミー**」を開催し、4名がアーチェリー、フェンシングなどの**中学校に部活動がない競技を新たに開始**（これまでの新競技開始実績：28名／総受講者168名）
〔スポーツ課〕

方針 3 : 豊かな心、健やかな体の育成

- ・小中高生から6,773句の応募を受けて、「**福井県俳句創作コンクール**」を開催し、児童生徒の豊かな想像力、表現力を育成
〔義務教育課〕
- ・推奨図書を活用し、小学校19校において公共図書館司書等による**ブックトーク、「この本読もう！カード」、校内ビブリオバトル、本の帯コンクール**等の取組みを実施
〔生涯学習・文化財課〕
- ・部活動の段階的な地域移行に向けて国委託事業を受け、**運動部で3市1町（福井市、大野市、鯖江市、美浜町）、文化部で1市（敦賀市）**の計21校において実践研究
〔保健体育課、義務教育課〕

方針 4 : 国際的な視野に立ち、自らの考えを発信する力の育成

- ・職業系高校における「話せる英語」の教育について、「**福井県ふるさとツーリズム英会話検定**」を実施し、1級～4級のうち66名が2級に、174名が3級に、1,498名が4級に合格
〔高校教育課〕
- ・中学3年生6,362名が受験した**GTECの受験料を全額補助**し、その結果分析により出てきた課題に対し、県内5ブロックにて中学校教員を対象に授業づくり等についての研修の実施や、授業改善のための動画を配信
〔義務教育課〕
- ・6月から8月にかけて「**全国高校生プレゼン甲子園**」を開催し、441チーム（県内300、県外141）、107校（県内26、県外59）が参加して競い、大野高校が最優秀賞、武生高校が特別賞、高志高校が奨励賞を受賞
〔高校教育課〕

方針5：特性や心情に配慮し、誰もが安心して学べる教育環境の整備

- ・嶺南教育事務所指導主事とろう学校教員が連携して、**嶺南地区聴覚障がい児教育相談**を110回実施するとともに、嶺南地域の教員を対象とした**言語聴覚士による研修会**を5回実施
〔高校教育課〕
- ・病気療養中の児童生徒が病室から授業に参加できる**遠隔ロボット**や高校通級で人との接し方等を学ぶ**学習用VRゴーグルを導入**し、関係学校や市町教育委員会向けに**研修等を実施**し、**対象児童生徒の授業等**で計62回活用
〔高校教育課〕
- ・**不登校の児童生徒を支援**するため、校内に**教室とは別の居場所**をつくり**支援員を配置**するモデル事業を県内2校（小学校1校、中学校1校）で実施
〔義務教育課〕
- ・**外国人児童生徒等教育連絡協議会**を3回実施するとともに、**日本語指導アドバイザーによる相談支援**を6回行い、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援体制を充実
〔義務教育課〕
- ・日常会話を補助する**コミュニケーションサポーター**を足羽高校に3名、武生商工高校に2名、武生高校定時制に1名配置するとともに、5名の**日本語能力試験検定料を補助**
〔高校教育課〕

方針6：ふるさとを愛する心と社会に貢献する志の育成

- ・ふるさと学習の活動成果等を子どもたち自らが発表し、ふるさとの良さを再認識する**「福井ふるさと教育フェスタ」を開催**
〔義務教育課〕
- ・**「ふるさと福井CMコンテスト」**を開催し、小中学校66校から応募があり、**「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」**を開催し、19のチーム・個人が参加
〔義務教育課〕
- ・地域の人々と共に地域の課題を改善し、発信する体験学習等を行っている**「ふるさとの学び特別賞」を創設**し、優秀賞11校、奨励賞7校を表彰
〔義務教育課〕
- ・**こども歴史文化館**でタブレット端末等を活用して、常設展示の先人に関する情報を取得することができる展示閲覧システム**「これきサーチ」**を令和5年3月から**運用開始**
〔生涯学習・文化財課〕
- ・**令和5年度の全国産業教育フェアの開催**に向け、**中小企業診断士によるビジネスアイデア講習会**を実施するとともに、**ビジネスアイデアコンテスト**を県内高校から135件の応募を受けて実施
〔高校教育課〕
- ・職業系高校において、経営者等から地域産業や企業を学ぶ**本県独自の共通科目「ふくい産業」**を16回実施、情報デザインやホームページの作成等を学ぶ**「デジタル教育講座」**を開催、アプリケーション開発の**教材動画を制作**
〔高校教育課〕

- ・夏休み期間に高校生を対象に開催した**文化財講座「文化財の仕事を知ろう！」**に19名が参加し、その座学の動画を公開 [生涯学習・文化財課]

方針7：生涯にわたる学びの支援

- ・県立青少年教育施設で活躍できる青少年リーダーの養成のため「**登録ボランティア養成事業**」を実施し、県内高校生・大学生が計205名参加、57名登録 [生涯学習・文化財課]

方針8：新たな時代を見据えた教育環境の整備

- ・県立高等学校に続き、県立高志中学校入学者選抜において**WEB出願システムによる出願を実施**し、**入学料納付**についても同システムにより実施 [高校教育課]
- ・**校務支援システムの機能強化**（保護者と学校間の欠席・連絡機能等）、県立高校・中学校への**デジタル採点システム導入**などDX化の推進により業務改善 [教職員課]
- ・令和4年度の**月80時間以上の超過勤務者**は、昨年度と比べて**46.4%減少**し、全教職員に占める割合は昨年度1.2%から**0.6%に減少** [教職員課]
- ・子どもとの関わり方を学び合うための**親のまなびあいプログラム集「親はぴトーク」**を作成し、その活用のための研修会や学習会を実施 [義務教育課]
- ・高校生の自転車安全利用促進やヘルメット着用の努力義務化に向けて、関係機関の協力を得て、**自転車教室**を15校で実施するとともに、**警察の巡回パトロール**を計18回実施 [保健体育課]
- ・**ふくいの教員の魅力発信ページを作成**し、インタビュー動画（9本）、手記（10本）、コラム（5本）を掲載し、令和5年3月末現在でアクセス数2,400件 [教職員課]

2 令和5年度の主な取組予定

方針1：学ぶ喜びを知り、自ら進んで学ぶ意欲と力の育成

- 「引き出す・楽しむ教育」を推進するため、各小中学校が重点的に取り組むテーマを設定し実践するとともに、子ども同士や教員、関係機関による意見交換会、テーマに応じた研修等を開催 [義務教育課]
- 福井県学校教育DX推進計画に基づき、新たなデジタル時代に対応した学びの変革と教員の働き方改革の実現に向けた施策を推進 [教育政策課]
- 市町教育委員会等と協議しながら学校教育DXにかかる地域・学校間格差を解消するとともに、各学校におけるDXの取組みを定期的に評価 [教育政策課、教職員課、高校教育課、義務教育課]
- ICT教育推進モデル校を指定し、デジタル教科書を1教科導入することで、タブレット端末の活用を通して、児童生徒の主体的な学びや個別最適な学びを実現するとともに、教員の授業づくりを支援し、実践事例等を全県の学校に共有 [義務教育課]
- 県版SSH(スーパーサイエンスハイスクール)として、国のSSH4校(藤島、高志、武生、若狭)と理数科設置校(武生東、敦賀)を対象に、科学者・技術者を目指す女子生徒に先端の研究者による実践的な指導、講演・交流、ゼミを実施し、理数教育の充実とともに生徒の研究を支援 [高校教育課]
- 令和4年度にスポーツ探究コースを設置した丸岡高校に、スポーツ探究のために酸素カプセルを整備 [高校教育課]
- 併設型中高一貫教育校である高志中学校は、生徒の興味関心を引き出すため大学訪問を実施し、連携型中高一貫教育校は、高校教員等による中学での先取り学習とアドバイザー設置により探究学習を充実 [高校教育課]
- 若狭高校、丸岡高校において地域みらい留学による全国募集を行い、県外から入学する生徒の受入環境づくりを進めるため、地域の店舗や公共施設によるサポーター制度を設け地元との交流を促進するとともに、若狭高校の寮を整備し、民間資金等を活用した寮整備について検討 [高校教育課、教育政策課]
- 勝山市立中学校による勝山高校敷地内での共同利用に向けた施設整備や、勝山市内での中高連携の具体的な方策を検討 [高校教育課、教育政策課]

- 武生商工高校の令和7年度の1キャンパス化に向け、2階建の**体育館と新商業棟の新設**のほか、**本棟などの大規模改修工事**を開始 [高校教育課、教育政策課]
- 地域産業の担い手育成を目的とした、文部科学省の「**マイスター・ハイスクール**」**事業**において、産学官が一体となり、新技術やDX等の産業構造の変化に対応した職業人材育成と魅力あるカリキュラムを実施 [高校教育課]
- 大学進学サポートセンターにおいて、生徒の進路志望に合わせて**集合型補習、オンライン学習会**および**個別添削指導**を実施するとともに、**学習動画コンテンツ**を整備 [高校教育課]

方針2：適性や興味関心に応じた文化芸術、スポーツ活動の促進

- 令和6年度に開催される**第44回近畿高等学校総合文化祭福井大会**の実施に向けて、先催県大会の視察や大会テーマやポスター原画等の募集等を実施 [高校教育課]
- 文化財修理を適切に実施するとともに、所有者応援の体制を構築する「**福井の文化財を未来へプロジェクト**」を開始 [生涯学習・文化財課]
- 小学5・6年生を対象にアスリート育成プログラムを提供する「**ふくいジュニアアスリートアカデミー**」を**開催**し、中学校に部活動がない競技の体験やメンタルトレーニングなどを通じてトップアスリートを目指す子どもたちを応援 [スポーツ課]

方針3：豊かな心、健やかな体の育成

- 児童生徒の豊かな感性や創造性を育み、教員の創作・鑑賞力や指導力の向上を図る「**福井県俳句創作コンクール**」を**開催** [義務教育課]
- **休日の部活動の段階的な地域移行**に向けて、コーディネーターや実技指導者の配置、地域スポーツ・文化芸術活動の運営団体の整備充実など、**国に先行した取り組み**を行うとともに、国委託事業を受け、実践研究を実施 [保健体育課、義務教育課]
- 学校歯科医の適切な指導の下で、教員の業務負担とならない適切な「**フッ化物洗口**」の実施方法をモデル校で検証 [保健体育課]

方針4：国際的な視野に立ち、自らの考えを発信する力の育成

- 高校生が海外の大学生等と交流する「**オンライングローバルキャンプ**」を実施し、コミュニケーション能力を高めるとともに、国際社会の中で尊厳と信頼を得て活躍できる視野の広い人材を育成 [高校教育課]
- 中学3年生の**外部検定試験の受験料を全額補助**し、その結果分析を行い、生徒の英語力や学習意欲を向上させるとともに教員の授業を改善 [義務教育課]
- 高校生が論理的思考力、表現力、創造力等を発揮し、総合的なプレゼンテーション力を競う「**全国高校生プレゼン甲子園**」を、文部科学省等の後援を受け全国に広く周知し、さらに協賛・後援を募りながら、内容や規模を充実して開催 [高校教育課]

方針5：特性や心情に配慮し、誰もが安心して学べる教育環境の整備

- **嶺南地区聴覚障がい児に対する教育相談**の利用回数を希望に応じて増やすとともに、嶺南地域の教員の専門性向上に向けた研修会を充実 [高校教育課]
- 遠隔ロボットやVRゴーグルを活用し、病気療養中や発達障がい等の可能性がある**児童生徒の学習環境の改善や教育効果を向上** [高校教育課]
- **不登校の児童生徒の社会的自立や集団への適応への支援**を行うため、不登校児童生徒の多い学校に**教室とは別の居場所をつくり支援員を配置** [義務教育課]
- **外国人児童生徒等教育連絡協議会**を年3回実施するとともに、**日本語指導アドバイザーによる相談支援**を行い、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援体制を充実 [義務教育課]

方針6：ふるさとを愛する心と社会に貢献する志の育成

- 児童生徒が自らの地域を探究し、地域の魅力を発信する活動を推進するため、「**ふるさと福井CMコンテスト**」や「**ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会**」(中学生に拡充)を開催するほか、「**ふるさとの学び特別賞**」の表彰を実施し、これらの活動の発表の場として「**福井ふるさと教育フェスタ**」を開催 [義務教育課]
- **全国産業教育フェア**を生徒が主体となって開催し、ロボット競技大会や福井県独自の**全国ビジネスアイデアコンテスト**などを実施する中で、県内外に福井の産業教育の魅力を発信 [高校教育課]

- 経営者等を講師に招き、地域産業や企業を学ぶ、**本県独自の共通科目「ふくいの産業」**や、AIやIoT等についての実践的な情報教育を実施するとともに、これらの講演を**デジタル教材として県内高校や県内中学校で活用** [高校教育課]

方針7：生涯にわたる学びの支援

- 地域づくりに関わる人材の育成や社会教育団体の活性化のため、**社会教育関係団体が公民館等と連携して行うSDGsの理念に沿った活動**に対し支援 [生涯学習・文化財課]

方針8：新たな時代を見据えた教育環境の整備

- 校務全般におけるDXの推進、小学校高学年における教科担任制の拡大、外部人材の活用促進、日課表の見直し等、教員の一層の業務改善に取り組み、**超過勤務時間が月80時間以上の教員ゼロを維持**することを原則に、**月45時間以内、年360時間以内の教員の割合を向上** [教職員課]
- 新たな志願者を確保するため、講師等5年以上の経験者の第1次選考を免除するとともに、大学3年時から第1次選考の受験を可能とし、東京会場で第1次選考を実施するなど、**教員採用選考試験を見直し** [教職員課]
- 子どもとの関わり方を学びあうための**親のまなびあいプログラム集「親はびトーク」の活用**を一層推進し、保護者を対象に研修会や学習会を実施 [義務教育課]
- 県立学校において大規模改修工事の実施により**長寿命化**を進めるとともに、**時代に即した学習環境**を備える学校を整備 [教育政策課]